

第27号『地方における圏域行政・連携中枢都市圏』

(五紘舎, 2020年3月刊。定価3,750円(本体)。ISBN: 978-4-86434-109-7)

第1部 シンポジウム

I 「地方における圏域行政・連携中枢都市圏」

基調講演：中原八一「新潟開港150周年の都市デザインと新潟広域都市圏の取組について」

パネリスト：中原八一・小林豊彦・北崎秀一・溝口洋・杉野昌平・諸富徹

コーディネーター：横山彰

II 「地方創生・地方版総合戦略の成果と課題，次期戦略への展望」

パネリスト：宮澤健太郎・渡邊則道・夏井智毅・宮下量久

コーディネーター：鷺見英司

第2部 研究論文

「日本における地方債制度の構想と創設」(天羽正継)

「市町村合併が都市のコンパクト化に与える影響—標準距離を用いたパネル分析—」(沓澤隆司・竹本亨・赤井伸郎)

「譲与基準の分析から明らかになる国税・森林環境税の問題点と，本来あるべき森林整備財源の配分基準」(吉弘憲介)

「韓国における無償保育改革と地方の保育財政の考察—2013年改革の形成と影響—」(金根三)

「米国インディアナ州の2014年企業課税改革—課税ベースをめぐる議論を中心に—」(松井克明)

第3部 書評

宮崎雅人『自治体行動の政治経済学—地方財政制度と政府間関係のダイナミズム—』(林宏昭)

横山純一『転機にたつフィンランド福祉国家—高齢者福祉の変化と地方財政調整制度改革—』(星野泉)

第4部 学会報告